

ダイジェスト版

MINAMICHITA

第6次南知多町総合計画

後期計画

太陽と海と緑豊かなまちづくり
～人と自然！みんなの汗で光るまち～

2016 ～ 2020

南知多町

ごあいさつ

南知多町では「太陽と海と緑豊かなまちづくり」を基本理念に、「人と自然！みんなの汗で光るまち」を将来イメージとして、平成22年度から平成32年度までの11年間を計画期間とする「第6次南知多町総合計画」が策定されておりました。中間年に重点プロジェクト及び分野別計画を見直し、後期計画として策定いたしました。



南知多町長

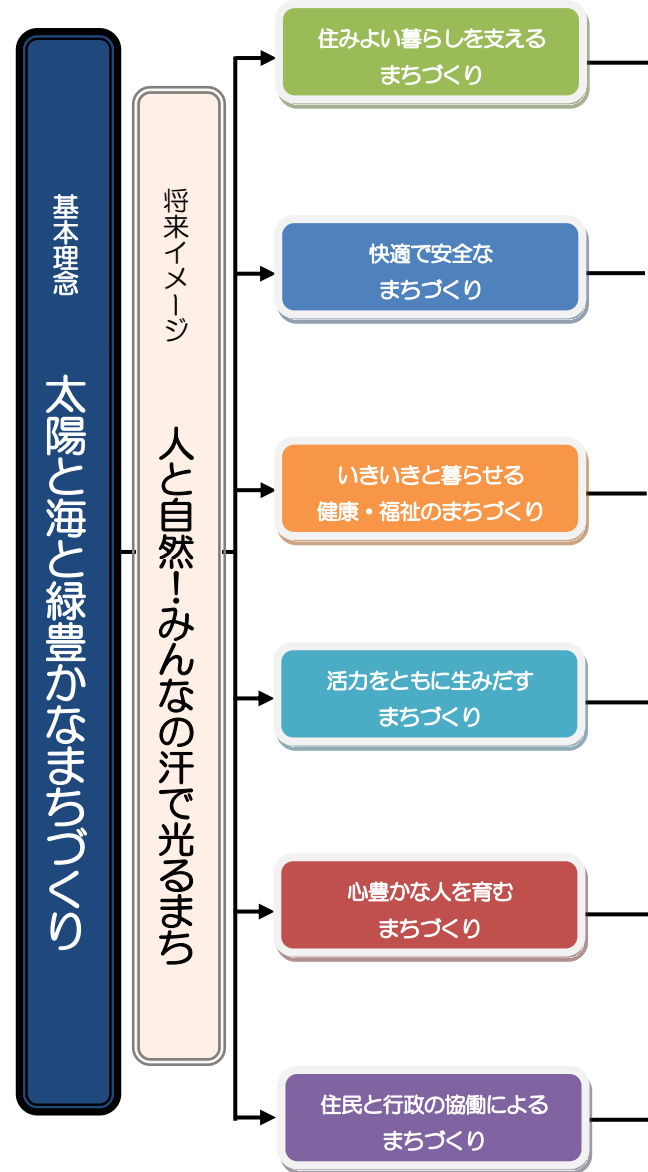
石黒 知孝

「産業の活性化と雇用の確保」「移住・交流の促進」「結婚・出産・子育ての支援」「安全安心・地域課題の解決」を重点プロジェクトに位置づけ、各種の施策に取り組んでまいりますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

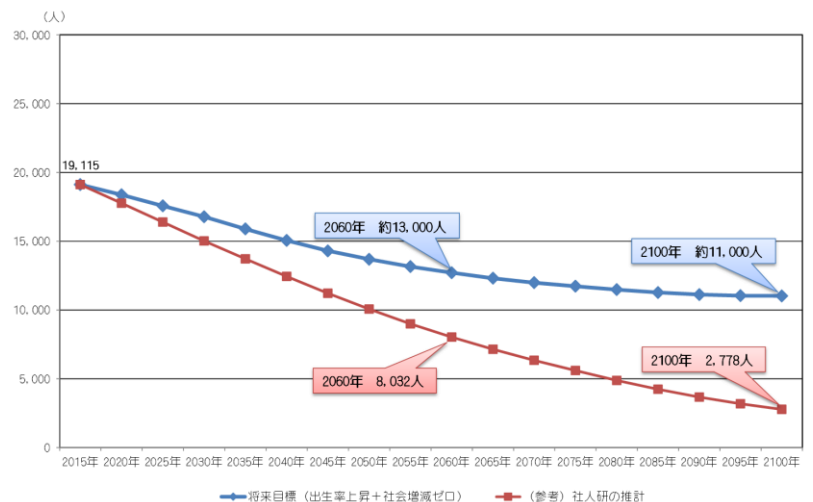
まちづくりの目標指標

第6次南知多町総合計画人口フレームとして平成32年（2020年）の将来人口を19,000人と設定しました。合計特殊出生率を2030年までに1.80まで引き上げ、さらに2040年までに2.07まで上昇させていくとともに、定住・転入促進により社会移動数を実質0人にする事で人口減少に歯止めをかける南知多町人口ビジョンを平成28年に定めています。

施策体系



人口の推移



● 将来目標（出生率上昇+社会増減ゼロ） ●（参考）社人研の推計

- 1. 土地利用
- 2. 都市計画
- 3. 道路・交通
- 4. 港湾・漁港・海岸
- 5. 水道
- 6. 下水・排水

- 1. 生活環境
- 2. 環境・衛生
- 3. 消防・防災
- 4. 交通安全・防犯

- 1. 保健・医療
- 2. 福祉
- 3. 社会保障

- 1. 農業
- 2. 水産業
- 3. 商工業
- 4. 観光

- 1. 学校教育
- 2. 生涯学習
- 3. 生涯スポーツ
- 4. 文化・芸術

- 1. 協働と連携
- 2. 男女共同参画
- 3. 交流活動
- 4. 情報
- 5. 行財政運営
- 6. 広域行政



【重点プロジェクト】

- 1 産業の活性化と雇用の確保
- 2 移住・交流の促進
- 3 結婚・出産・子育ての支援
- 4 安全安心と地域課題の解決

基本構想

基本構想は、南知多町を取り巻く社会動向や地域の概要・課題などを踏まえ、今後の目指すべき将来都市像やまちづくりの目標と、それに向けた政策展開について基本的な考え方を示します。

※後期計画では第6次南知多町総合計画の基本構想を引き継ぎます。

基本計画

基本計画は、基本構想に示したまちづくりの目標を実現するための基本的施策等を示します。

後期計画の期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とします。

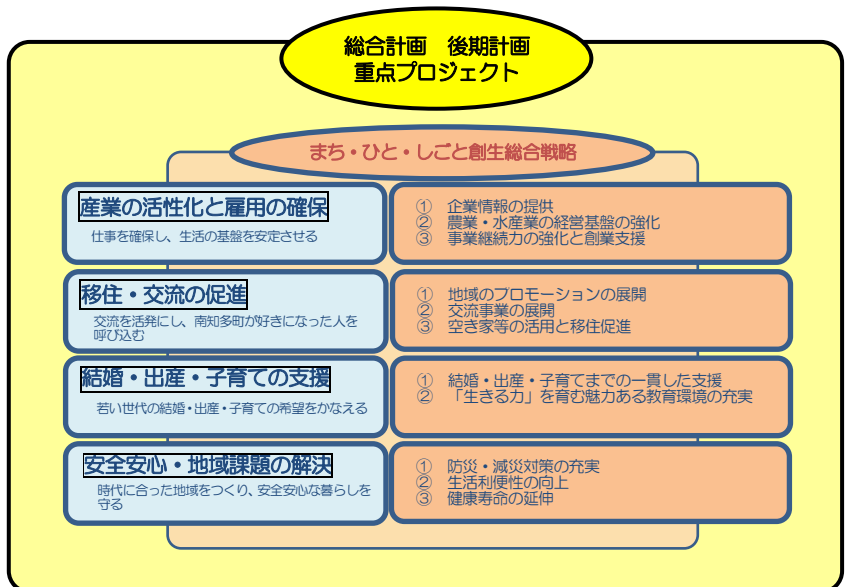
実施計画

実施計画は、基本計画に示された基本的施策を具現化するために必要な事業等を示します。

計画の期間は3年とし、事業の評価結果や財政状況等を踏まえ毎年ローリングにより策定します。

重点プロジェクト

人口の将来展望をふまえて、人口減少、地域経済の縮小、少子化や自然災害への対応などの課題を解決し、住みやすいまちづくりを進めるため、特に重点的に取り組む4つの重点プロジェクトを設定しました。



住みやすく、安全・安心なまち

- 安心して子どもを産み育てられるまち
- 安心して暮らせるまち
- 安心して老後を迎えられるまち

基本目標1

住みよい暮らしを支えるまちづくり

住民の生活や地域経済を支えるため、良好な市街地整備や道路・交通ネットワークの充実を図るとともに、より快適な暮らしを実現するための生活基盤の整備を進め、住みよい暮らしを支えるまちづくりをめざします。

1. 土地利用 農地、森林、住宅、工業、商業などバランスのとれた計画的な土地利用の誘導を図ります。	4. 港湾・漁港・海岸 港湾・漁港施設の整備や改修等、津波や高潮から安全性を高める海岸施設の整備を図ります。
2. 都市計画 土地区画整理など都市計画法に基づく事業を推進し、良好で利便性の高い魅力ある市街地を形成します。	5. 水道 水道施設の適正な維持管理や耐震性の向上を図るとともに、安全・効率的な水道事業の経営に努めます。
3. 道路・交通 幹線道路の整備、生活道路の改修、安全な歩行空間の確保など快適で安全な道路環境の整備を進めます。また住民の生活において欠かせないバスや海上交通の充実を図り、住民の利便性の向上と利用促進を図ります。	6. 下水・排水 浄化槽設置の普及や下水道等の整備に努め、生活排水の適正処理と水質保全を図るとともに、都市下水路の適正な維持管理や河川改修などに努め、自然にやさしく、安全かつ快適に暮らせる総合的な下水・排水対策を進めます。

基本目標2

快適で安全なまちづくり

身近な自然環境を保全しつつ、ごみの減量や分別収集による資源の有効利用と環境美化の推進により、環境に負荷を与えず、誰もが快適・安全に暮らせるように、公園・緑地の整備、災害対策や交通安全・防犯対策の強化に努めるなど、快適で安全なまちづくりをめざします。

1. 生活環境 公園の整備、市街地の緑化など、恵まれた自然環境と調和した、人と環境にやさしい快適な生活環境づくりを進めます。	3. 消防・防災 町。関係団体、住民が連携した消防・防災体制の充実に努めるとともに、情報伝達体制などの施設の整備や維持管理の強化、施設の耐震性の向上、災害危険箇所の改善などに努めます。
2. 環境・衛生 各家庭における省資源・省エネルギー型ライフスタイルへの転換を促進するとともに、ごみの減量化とリサイクル等の一層の推進を図り、資源循環型社会の構築を進めます。	4. 交通安全・防犯 交通安全意識の向上やこう告安全施設の充実を図るとともに、町民の防犯意識の向上や地域ぐるみの防犯活動の推進などを図ります。

基本目標3

いきいきと暮らせる健康・福祉のまちづくり

少子高齢社会に対応していくため、保健、医療、福祉を強化し、生涯を通じて健康な生活を送ることができるようにしていくとともに、地域で互いに助け合い、支えあう福祉社会の実現に向けたいきいきと暮らせる健康・福祉のまちづくりをめざします。

1. 保健・医療 町民が自主的に健康づくりに取り組むことができる環境を整えるとともに、いつでも身近に安心して医療が受けられるような医療の体制の強化を図ります。	3. 社会保障 国民健康保険、福祉医療、介護保険などの社会保障制度の適正な運用を図るとともに、健康づくりや介護予防などの予防重視の施策を進めます。
2. 福祉 誰もが地域の中で自立した生活ができるような福祉サービスや自立支援等の充実に努めるとともに、コミュニティやボランティアなど住民の自発的な福祉活動の推進を図り、思いやりの心によってみんなで支える地域福祉を実現します。	

基本目標4

活力をともに生みだすまちづくり

農業、水産業、商工業、観光の振興を図るとともに、各産業間の連携を強化、付加価値の向上など、地域の特色や資源を生かした活力あふれる地域産業の振興や新たな産業の創出を図るなど、活力をともに生みだすまちづくりをめざします。

1. 農業

農業生産基盤の整備や優良農地の保全・集積、ブランド化の推進などを図ります。また、担い手の育成・確保に努め、魅力とやりがいのある、持続可能な環境にやさしい農業を推進します。

3. 商工業

観光、農業、水産業などと連携し、地域の特色を生かした新たな地場産業の振興、育成を図るとともに、既存の商工業の活力の強化に努めます。新たな企業立地の促進に努めます。

2. 水産業

生産基盤の整備や漁場の保全を図るとともに、つくり育てる漁業の推進、他産業との連携強化などを進めます。

4. 観光

町の持つ自然環境、歴史・文化、豊富な食を生かし農業、水産業、商工業と連携しながら国際化にも対応できる魅力ある観光まちづくりを進めます。

基本目標5

心豊かな人を育むまちづくり

子ども達が主体的に活動できる学校づくりと、生涯学習・生涯スポーツ・家庭教育力の充実に努めるとともに、町の伝統・文化の大切さを伝えることにより、南知多町に愛着と誇りの持てる次代を担う人材や、心豊かな人を育むまちづくりをめざします。

1. 学校教育

子ども達が安心して学習できる学校環境を整えるとともに、学校、家庭、地域が連携して「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」などを育むことができる教育活動を推進し、次代を担う心豊かな子ども達の育成に努めます。

3. 生涯スポーツ

学校体育施設や既存のスポーツ施設の有効利用を図るとともに、スポーツ活動の推進に向けた指導者の育成、町民の参加促進に努めます。

2. 生涯学習

さまざまな活動が気軽にできる地域施設の環境整備を図るとともに、子どもから高齢者までの講座の充実や参加機会の提供に努めます。

4. 文化・芸術

郷土に誇りと愛着を持ち、文化的でうまいのある生活を送れるよう、文化財や伝統文化等の保存・継承、文化・芸術活動の充実を図ります。

基本目標6

住民と行政の協働によるまちづくり

住民の多様なニーズに対応するため、ボランティア活動の促進や住民の自主的なまちづくり活動の促進を図るとともに、男女共同参画社会の実現、交流活動の充実など、住民と行政の協働によるまちづくりをめざします。

1. 協働と連携

コミュニティ組織やボランティアグループなどが活動しやすい環境づくりを図ります。住民と行政がそれぞれの力を発揮しながら協働と連携のまちづくりを推進します。

4. 情報

情報通信基盤の充実に努め、いつでも、どこでも、誰でも自由に行政情報を共有できるよう情報化の推進を図ります。また、住民への情報提供に努めます。

2. 男女共同参画

男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実や情報提供等に努めます。

5. 行財政運営

柔軟で機動力のある組織運営や行政評価との連動による効果的な行財政運営を進めるとともに、広域的な連携や民間との役割分担により効率的な行財政運営を進めます。

3. 交流活動

多様な国際交流を実施しながら国際社会に対応できる人材を育成するとともに、外国人等が暮らしやすく、訪れやすい多文化共生のまちを実現します。また、多くの人や世代を超えたふれあいの機会をつくることにより、元気なまちづくりを進めます。

6. 広域行政

さまざまな分野について、関係市町村との連携・協力を図り、各市町村の特性を生かした広域的なネットワークによる行政を推進します。

重点プロジェクト①

産業の活性化と雇用の確保

仕事を確保し、生活の基盤を安定させる

ターゲット：町に愛着を持ち、親や知り合いの近くに住みたいと考えている地元出身の若者

- 事例①：友人グループで地域の活動に参加、地元の事業者と触れ合う中で、地域で働くやりがいを感じた。
- 事例②：町近隣の企業展示や情報サイトを見て働ける場所を知ってUターンした
- 事例③：知多地域の企業に就職したが、住居や食費の負担を考慮して実家から通勤することにした。

町内の若者の定住、町外からの移住を増やすために、就労機会を確保し、町内で安定した生活ができるようにします。

そのために、町内及び周辺市町の企業の紹介や就職情報を提供して、町内に居住しながら通勤できる事業所への就職を支援します。

また、町内の事業所に対して、経営基盤の強化を支援し、雇用力の拡大を図ります。6次産業化、異業種交流、起業支援等による新分野・新市場の開拓を支援するなど地場産業の振興を図るとともに、新産業の誘致や創生により新しい雇用の場を創出し、町内で自分にあった仕事が見つげられるように雇用の幅を広げます。

重点プロジェクト②

移住・交流の促進

交流を活発にし、南知多町が好きになった人を呼び込む

ターゲット：観光客として南知多町を訪れる来訪者やイベントなどの参加者

- 事例①：南知多の新鮮な食材やレジャーを目的に訪れた観光客が、地元の人情や風土に触れ、南知多が好きになりリピート客となる。
- 事例②：観光地としての南知多のイメージと集客力に着目して南知多で新たな事業を開始する。

交通や都市施設の利便性など、都市部に比べて不利な条件を解消することは困難ですが、南知多町は住みやすい、子育てしやすいという、都市とは異なる南知多町ならではの魅力を感じている人もいます。そこでこうした南知多町の魅力を広く発信し、南知多町を好きになる人を増やし、若者の定住及び移住者・来訪者の拡大につなげます。

そのために、南知多町での仕事や生活スタイル、子育てのしやすさ・楽しさなどの魅力や、来訪者が楽しく過ごす方法などを発信し、南知多町の魅力をアピールします。さらに、多様な交流イベント等を開催し、南知多町の魅力を実際に感じてもらう機会の充実を図ります。

また、空き家バンクの充実など、空き家等を活用して移住を促進するための受け入れ体制の充実を図ります。



重点プロジェクト③

結婚・出産・子育ての支援

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

ターゲット：田舎暮らしに関心のある町内外に住む結婚期の若者

- リリア①：農業体験や漁業体験に関心を持って参加し、地元農家や漁業者と知り合い結婚につなげる。
- リリア②：結婚期の町内の女性が、町外から結婚を機に転入して子育てをする女性の話聞き、南知多での子育てを改めて見なおし、親と協力しながら町内に住みながら子育てをする。

南知多町での出産・子育ての不安を感じて転出している女性や子育て世帯の流出を抑制するために、子育て支援や教育環境など、南知多町で子どもを産み、育てたくなる環境づくりを進めるとともに、南知多町での子育てに期待して町外から転入する女性や子育て世帯を増やします。これにより出産期の女性を増やし出生率の上昇を目指します。

そのために、結婚・妊娠・出産・子育てまでの一貫した支援体制の充実を図り、安心して子育てできる環境をつくります。また、少人数教育や体験学習など、南知多町の特性を生かした教育の充実を図り、南知多町で子育てする魅力をさらに高めます。

重点プロジェクト④

安全安心・地域課題の解決

時代に合った地域をつくり、安全安心な暮らしを守る

ターゲット：安全で不便の少ない環境の中で、安心して暮らしたいと考えている町内外の世帯

- リリア①：海に面した地域に住み、津波などの災害に不安を持っていたが、防災・減災に町を挙げて取り組み、地域と一体となって防災力が高められた。
- リリア②：老後に不安をもって都市部で暮らしていた夫婦が、良好な環境の中で健康的な生活を望み南知多での生活を検討することにした。

南海トラフ巨大地震による津波の発生、人口の高齢化の進行による要介護者の増加や交通弱者の増加など、こうした地域の課題や住民の生活ニーズに対応した環境整備を進め、安全安心な暮らしがいつまでも持続できるような地域を形成します。

そのために、災害から生命や財産を守るための防災・減災対策を充実するとともに、健康づくりや医療と介護との連携により住民の健康寿命の延伸を図り、高齢になってもいつまでも元気に暮らす住民を増やします。また、公共交通の利便性を高めるとともに道路をはじめとするインフラの適正な管理に努め、生活の利便性の向上を図ります。



太陽と海と緑豊かなまちづくり ～人と自然みんなの汗で光るまち～

町章



「みなみ」の「み」を図案化し町の平和と飛躍を象徴しています。

(昭和38年7月13日制定)



町のキャラクター ミーナ

町制40周年を記念し、平成14年に誕生しました。

町の木 うばめがし



ブナ科の常緑樹。羽豆岬一帯では、このうばめがしが群生し、樹木のトンネルのような奇観を呈し、国の天然記念物に指定されています。

(昭和51年6月1日制定)



町の花 すいせん

ヒガン花科の多年草で12月から3月にかけて開花し芳香を放ちます。町の海岸で自生していますが、観賞用にも栽培されています。

(昭和51年6月1日制定)

南知多町民憲章

わたくしたちは、恵まれた自然と、勤勉で人情味豊かな美風を受けついできました。
わたくしたちは、南知多町に住むことを誇りとし、みんなの幸せと豊かな町づくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

- ◇ みんなでいきまを守り、明るい社会をつくりましょう。
- ◇ いたわりと感謝の気持ちで、素直な心を育てましょう。
- ◇ 健康で明るく、規律ある生活を築きましょう。
- ◇ 笑顔で話し合い、心のかよう家庭をつくりましょう。
- ◇ かけがえのない自然を大切に、住みよい町づくりに努めましょう。

(昭和51年6月1日制定)